

天皇『慰霊の旅』に異議あり！

広島への侵略と被害、 天皇裕仁の戦争責任・ 「招爆責任」を考える



場所

広島市まちづくり市民交流プラザ
研修室B

講演

「核と戦争のない世界へ向けて
一軍都広島137年の中でヒロシマの80年を考える」

19:00 ▶ 21:00

講師

湯浅一郎さん

(環瀬戸内海会議共同代表。辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会顧問。
NPO法人ピースデポ理事)

資料代

1000円

2025年6月19日～20日に天皇徳仁が広島を訪問すると報じられました。

この集会は、

- 1 天皇徳仁は、戦後80年「慰霊の旅」と称して、硫黄島、沖縄、広島、長崎を訪問する。このことをどのように考えるか。
- 2 私たちは、被爆・敗戦80年にあたり、日清戦争に始まる大日本帝国のアジア太平洋侵略戦争の中心的役割を果たした「軍都広島」と、天皇裕仁の戦争責任・「招爆責任」をあらためて考える。
- 3 現在の（原子力）戦争とジェノサイドを止められない世界をどう変革するのかを展望する。

という趣旨で行います。

ぜひ、お誘いあわせの上、ご参加ください。

主催：8・6ヒロシマ平和へのつどい2025実行委員会

☎090-4740-4608（久野成章） E-Mail 86tudoι.hiroshima@gmail.com

URL <https://8-6hiroshima.jpη.org/tudoι/tudoι.html>